

2022年度 文教大学市民フォーラム

参加費
無料

人間科学で
考える

コロナ禍の

大学 × 学生 × 地域

シンポジスト

- ◆ オンライン授業でできたこと・できなかったこと

文教大学人間科学部准教授 青山 鉄兵

- ◆ コロナ禍の体験型授業の取り組みについて

文教大学人間科学部准教授 三浦 文子

- ◆ 学生の3つのLIFEを支える、地域とのつながり

文教大学人間科学部専任講師 宮地 さつき

司会 文教大学人間科学部准教授 村上 純一

日時 2022年10月1日(土)
13:30~16:00

形式 対面(文教大学 越谷キャンパス)

定員 100名程度(申込順)

申込開始 9月1日(木) 9:30~

申込方法 地域連携センターHPからWEB申込みをしてください。
(裏面をご確認ください。)

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、オンラインへ切り替える場合があります。
その際は本センターHPにてお知らせします。



申込みはHPから

文教大学地域連携センター 検索

HP <https://shougai.bunkyo.ac.jp/>



問合せ先

文教大学地域連携センター

住所 〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337

TEL 0120-160-449 [固定電話のみ]

TEL 048-974-8811 [代表]

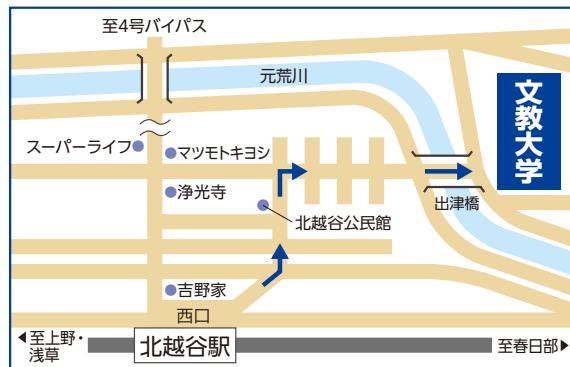
FAX 048-974-8878

メール kshougai@stf.bunkyo.ac.jp

交通のご案内

東武スカイツリーライン・東京メトロ日比谷線 直通
北越谷駅下車 徒歩 約10分

駐車できるスペースがありませんので、お車・バイク以外の交通手段をご利用ください。



2022年度 文教大学市民フォーラム

新型コロナウイルス感染症の蔓延で、世界のあり方は大きく変わりました。大学も例外ではなく、文教大学も、2020年春にはキャンパスから学生の姿が消えた時期もありました。一方、オンライン授業が拓いた大学教育の新たな可能性もあれば、コロナ禍だからこそ実感できた地域とのつながりもありました。このフォーラムでは私たちがコロナ禍で経験したことを踏まえて、大学や地域と大学とのつながりの「これから」を地域の皆さまとともに考えてまいりたいと思います。

<シンポジスト>

オンライン授業でできたこと・できなかったこと

文教大学人間科学部准教授 **青山 鉄兵** 〈あおやま てっぺい〉

2020～2021年度にかけて、文教大学ではオンライン授業が中心の状況が続きました。社会的にも、入学してもキャンパスになかなか来られない学生や、オンライン授業の是非などが話題になりました。本フォーラムでは、大学におけるオンライン授業の具体的な試みをご紹介したいと思います。オンラインで学ぶことのメリット・デメリットや、今後の活用方法などについて、みなさんと一緒に考えたいと思っています。

Profile 1980年東京都生まれ。東京大学大学院教育学研究科博士課程、桐蔭横浜大学助教等を経て現職。専門分野は社会教育学、青少年教育論。2014～2017年度に文部科学省生涯学習調査官を兼務。現在は、(独)国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター副センター長、等を務めています。

コロナ禍の体験型授業の取り組みについて

文教大学人間科学部准教授 **三浦 文子** 〈みうら ふみこ〉

コロナ禍以前と同様に、むしろコロナ禍だからこそ、学生がより成長できる学びの機会を大学で提供したいと考えた際に、体験型の授業にはいくつかハードルがあります。体験型の授業では、机上での学習だけではなく学生自身が能動的に体験することで、「こういうことか」と実感を伴って理解することができます。コロナ禍で、オンライン・対面方式で取り組んだ体験型授業の例を挙げ、工夫していることや課題についてお話ししたいと思います。

Profile 2017年4月より文教大学人間科学部に勤務。専門は臨床心理学。「人間性心理学」、「グループ・アプローチ」、「心理実践実習」などの授業を担当しております。公認心理師・臨床心理士。

学生の3つのLIFEを支える、地域とのつながり

文教大学人間科学部専任講師 **宮地 さつき** 〈みやち さつき〉

コロナ禍によって、学生たちの生活は激変しました。それは正課授業だけでなく、部活やサークルといった課外活動や生活を維持するために必要なアルバイトなど、人とつながるあらゆる活動に大きな影響を及ぼしました。特にひとり暮らしをしていた学生たちや留学生などの不安や孤独感を少しでも和らげようとする行動を起こしてくださったのが、地域の方々でした。今回はこの活動の一端と、そこで感じた学生にとっての“第三の居場所”の重要性についてご報告します。

Profile 文教大学人間科学部を卒業後、福島県にてスクールソーシャルワーカーとして実践を積み、縁あって2018年4月より現職。専門は子ども家庭福祉、特に教育福祉、学校福祉。「子ども家庭福祉論」や「スクールソーシャルワーク論」などを担当しています。

文教大学人間科学部准教授 **村上 純一** 〈むらかみ じゅんいち〉

<司会>

埼玉県浦和市出身。2015年4月より文教大学人間科学部に勤務。専門は教育行政学、教育政策研究。「現代学校教育論」、「教育行政学」、「教育実地研究」などの授業を担当しております。小中学校を訪問するたびに、あっという間に当たり前となった「一人一台端末」の光景を目にしては衝撃を受けてばかりいる今日この頃です。

申込方法 ▶ 地域連携センターHPからWEB申込みをしてください。

◆申込受付開始日時／2022年9月1日(木) 9:30～

◆申込順での受付となります。

◆締切後、受付結果をメールにてご連絡いたします。

◆最終申込締切／9月22日(木) 14:00

◆受講申込みは、WEB申込みのみで受付いたします。
はがき・FAX・お電話・窓口でのお申込みはできません
ので、ご了承ください。